スポーツ雜報

廣島英雄

○〔海外〕―十月廿日英國「ミッドルセックス」で女子「クロスカントリーレース」が擧行された。

○〔ラグビー〕―關東「ラグビー」「ユニオン」ては大學高等専門學校の精鋭を三年九月十六日より四年三月三十一日まで驚くなかれ百十の試合を爲さしむる筈になつてゐる。

○〔トラック、フィールド〕―我が陸上競技界は明年五月獨逸「チーム」を招聘して相戰ふ事となつた。

獨逸「チーム」は先般「アムステルダム」で擧行された國際「オリムピック」において米國、芬蘭に次いで第三位を占めた強「チーム」で、今年來朝した佛蘭西「チーム」に倍する實力を有してゐるから我が選手との爭覇は蓋し血わき肉躍る盛觀を呈する事であらう。獨逸選手一行は全部で十五名明春、四月上旬「ドイツ」を出發、日本に向ひ競技會の二週間前に東京に到着する豫定である。

試合期日は五月四日及五日であつて場所は神宮競技場であると決定した。

日本選手の決定方法は四月廿八日及廿九日神宮競技場に豫選會を開きその成績を標準として詮衡するさうである。

○〔スキー〕―秩父宮殿下の特別の御希望もあり大倉男が主となつて細川侯、稻田男その他「スキー」關係者の後援の下に北海道札幌に「スキー」用跳躍臺を建設し「ノールウエー」から世界的「スキー」選手を招聘することになり、去る廿九日「ノールウエー」公使「ミヘレット」氏から本國の「スキー」協會長「オストゴール」大尉に電報で人選方を依賴してあつたが七日同公使のもとに「ノールウエー・スキー」協會では日本の招聘を喜びとし「ヘルセット」中尉外二名の選手を送ることに決し早速出發せしめる」と返電があつたさうだ。

○〔雪の高田〕―わが國の「スキー」發祥地たる高田市ては明治四十二年一月「アルペンスキー」術の創始者「スタルスキー」氏の高弟たる墺國參謀「フォンデルヒ」少佐（現在退役少將）が來高し氏を教官として高田第十三師團長長岡外史將軍並に歩兵第五十八聯隊長堀内文次郎將軍及び參謀子爵山口十八少將などによつてわが國に「スキー」が初めて試みられて以來丁度來年一月を以て二十年になるので高田「スキー」團では明年二月二三の兩日第七回全日本「スキー」選手權大會が開かれるを機會に一月卅一日より二月三日まで四日間に亘つて大々的にわが國「スキー」史の廿週年を記念し日本「スキー」發祥地記念大會を開く事になつてゐるさうだ。

振武大會劍道出場者の成績に付て

去る十一月十八日の縣下中等學校振武會劍道演武者の奮闘振りに就て所見を述べて參考に供します

本校有志演武者は左の通りであります

駒嶺重郎	川村一
金澤良彌	道又彌平
工藤陽三	坂本正男
田中義郎	金野陸郎

今回の振武會に於て演武者としても見學者としても參考になりたることは少なくないと思ふ又自分としても敎育上參考となりたることもありません各個人個人に對する諸注意は授業の際に與へたることゝ大差はありません、當日の集合については各人がよく連絡し時刻を守り道具其他を取纏め用意周到に準備を整へ定刻前に所定の場所に參集し後命を待ちたる動作は頗る良好なるものと認めます此事は度々校長先生の朝禮訓話にも有りました「氣乗」と云ふ言詞に相當すると思ふ本校演武者の順番に至る迄の見學の動作に就ては靜肅を守り他校生徒の奮闘振を熱心に研究し參考とせられたることは最も好き心掛けと思ふ岡目八目と云ふ言葉があります自分の動作は他人に見てもらうか鏡に寫して見るかでなければ缺點を見出すことはできないのであります故に他人の動作は悉く見取ることが出來るのです此習慣をつけることが必要てあります意氣及奮闘振に就て各人は氣勢充實し勝敗にのみ腐心せず全力をあげて奮戰したる點に就ては最も喜ばしく感じたのです眞に勝敗を決せんとせば眞剣を持て切結んで見なければ斷定はてきんと思ふ我々は毎日武道を研究し居る事は試合の勝敗のみに非らずもつともつと宏遠なる目標に向て修養を重ねて居るのです勿論勝つと云ふ氣分は必要なことてありますまた其心掛けがなければなりません勝つと云ふことについては我々は飽くまても「正しく勝つ」と云ふことを忘却してはなりません例へば竹刀が自分の身體に觸れて居るにも拘らず相手を斬撃するが如き又竹刀と刄と假定せる部分を握るが如き非實戰的動作は戒めなければなりません、此精神は本校道場に掲げある養正即ち正を養ふの心武道根本の大精神と云ふても過言てはあるまいと思ふ。

•金野君の奮闘振りに就て金野君は最初より捨身に出られた捨身と云ふ精神は大いに賞讃すべきてありますが少しく無暴の感がありました相手は一人てある好く膽力を整へ攻防術をめぐらし出來るだけ奮戰しどうしても勝負なしと見たる場合に於て敵に皮を切らせ自分は肉を切り相手の肉を切らんとせば骨を切込むの精神を以て切り込むと云ふ是即ち捨身と云ふのであります。

•工藤君は姿勢態度共に良好でありますが少しく防禦の形になり過ぎたる感がありました攻撃精神の養成を望みます。

•田中君は姿勢及技術に就て稍上體反り過ぎ左足の自由を缺き又斬撃突の際の踏切適當ならざる感がありました將來のため研究を望みます。

•坂本君は近來長足の進歩にて斬撃突の際は猛烈果敢踏切好く延びる撃方てはありますが稍手頸の堅き感があります故に胴の斬撃の如き手頸の動作を要する點は遺憾ながら適當てありません•一段の研究を望みます。

•道又君の立合に就ては準備運動不足の爲か肩の附近稍堅き感じがありました肩の凝固を解くと云ふことに骨折を要します。

•金澤•川村•駒嶺•君の奮闘振りに就ては多少の缺點がありますが大體に於て氣勢及體の運用は時期相當の技倆と認めます。

之を要するに諸君は第三學年としては學期相當以上の進歩を認めます本校有志者として全力を擧げ奮戰せられたことは私の欣快とする處であります、又御苦勞を謝します。

（十二月廿八日鵜軒十次郎記）

振武大會柔道出場者の成績に付て

岩手縣中等學校體育聯盟主催第一回振武大會は盛岡市武徳殿に於て十一月十八日午前十時から開かれ、參加校は師範、盛中、岩中、農校、工校、商校を始めとし郡部よりは黒中、關中、遠中ねばり強いと稱せらるゝ福中及宮古水產等十數ヶ校參集して一年中鍛へ上げた其の筋骨を以て本月一日晴の舞臺で火の出る如き接戰を續け結局一ノ關中が覇者となり優勝旗を獲得してその日は終つた。

今回の催しは主催側から出場者を制限し三年より二人四年より三人五年より三人として率を定めたのであるが三年生まての實業學校及岩手中學校はこの限りにあらず全校より八名の勇士を送ればよいのてあつた。本校では二年より二名三年より六名都合八名出場せしめたのである。

櫻井喜彰	宇都宮志郎
遠藤貫中	高橋兵吉
佐々木清八	川村源吉
松浦文彌	藤村久喜

本校は第一回戰は不戰にて第二回戰は師範學校と會見したのである、敵はさるも優勝せんとその意氣荒く當るべからざる勢てあつた又體軀強大にして有段者を含み錚々たるものてある、之に反し本校の柔道は生れて日直ほ淺く彼等より見れば論ずるに足らざるものである。併しゆう〳〵と乗込む我が態度は戰を忘れたるものゝ如くであつた。觀衆は岩中の及ばざる所は百も承知してゐるけれ共強者に對して如何なる態度を示してくれるかに興味を以つて念入りに見つめてくれた、私も觀衆の一員として又教師の立場として臨席して目の當りこの試合を見守つたのてある、こゝに當時の有樣を評して見ようと思ふ。

先づ何處の試合でも同樣であるが双方の氣合がはつきり解らぬものだから先鋒に立つ人の心情は誠に競々たるものである。

•二年の櫻井がこの任に當つたのである、相手は遠慮無く胸襟をむづと摑み大きな腰業を續け樣に掛けて來るその一つ〳〵を避けてゐたが力足らず引込まれて一本取られた、君の落附いてゐる態度は中々宜しいと思ふが思切つた業の出ないのは未熟でもあるが惜しいものである。

•宇都宮志郎は元氣で出て行くや掛聲と共に業を出さんとしたが敵に制せられ腕力の強い敵は容赦無く引き込んでどし〳〵業を掛け目まぐるしい中にほんと投げ出され、跪くも敗れたのてある、君は日頃熱心てあるが弱年なるため少々無理を言ふかも知れぬが試合の氣分が餘程堅い樣てある、もつと平氣になる樣努めてもらひたい。

•遠藤•貫中•相手は非常に強かつたゝめ翻弄された感がある君の業の及ばなかつたのは無理からぬ事てあらう。

•高橋•兵吉•は進んで業を出したが何れも自信のあるものてなく自分の力て投げられた、君の稽古は眞面目て精一杯の氣分を張り詰めてゐるのは非常に氣に入つたが敵慨心が乏しいために伸びが遅いかと思はれる、そうして又體が落附いてない所は•大•いに練磨すべきてある。

•佐々木•清八•は肩を少々痛めて居つたものだから少し引け目てあつた、彼の敵は強大であつて可成の業持つてゐた敵の思ひ切つた業も一回目は業あり位で[illegible]たが及ばず業あり二本で第一本とられた、君は中々熱心にやつたゝめ近頃の上達は目に見えて來た。落附いてゐる所は宜しいが、もう少し•覇•氣•があつてほしい。

•川•村•源•吉•元氣一杯の男である、敵が相當の強者であるにもかゝはらず進んで跳腰やら背負投を出したが、一當苦しめてゐたが、一寸のはずみで裏をかゝれ業あり二本とられて勝を讓つた。君は精一杯戰つて運盡きたのであるから只敗れたといふ結果のみを考へて悲觀してはならぬ、あの調子で行くならばたのもしいものである。

•松浦•文•彌•はこゝまで全敗して來たのであるから我が面目を立てんとして責任を感じ奮起した、出るより早く日頃得意とする拂腰を掛けた、少々敵は返へりさうであつた懐いた樣に見えた、それから互ひに業を出し合つた。その中に松浦の拂腰が利いて相手は空に浮び將に地につかんとした際一寸した力をとらへられ二人重つたまゝどつと倒れた、相手はそのまゝ押して絞に入り惜くも參つてしまつた。日頃の態度から努力の點は誠に立派なもので私も感服してゐる。

•最後の•藤村•久喜•は體軀は小さく見えた、初めは相手は業を出さずに頑張らうとしてゐる所を飛び込んで内股が効を奏したのだ。君の態度及稽古振りは宜しい。併し自分の掛けることばかり急いで時々失敗を見るが相手を知ると云ふ事も大に戰法である事も知つて置くが宜しい。

さて全體として見れば[illegible]敗れたほとんど[illegible]りを續けられて[illegible]完全に投げられた[illegible]「業」の進歩は[illegible]少[illegible]いと思はれた、[illegible]は全く堂々たるものであつたが汗を流さぬものがなかつた事は殘念であつた、併しこれは體力及技術の及ばざる所であつて今日の諸君には望み難い事であらう。我々は眼前の勝負よりも遠大の修養を望むことは遠大である。これはよく諸君の承知して下さる所で、あの試合に於てもその氣分が充分に伺はれた。我々は技によつて勝を得られなかつた事は喜ばしい事ではないが、その中に含まれてゐる精神を體得してゐる所を見て愉快に感じたのである。

（十二月廿日廣島英雄記）